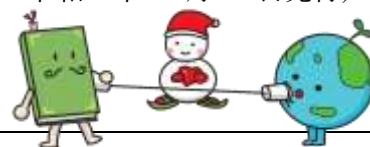


学習課題（小学校5年生）

【国語】



〈学習内容〉

◆「グラフや表を用いて書こう（教科書 149～153 ページ）」を学習します。

- (1) 149 ページを読み、学習の進め方の見通しをもちましょう。
- (2) 149 ページ①「わたしたちの社会は、くらしやすい方向へ向かっているか。それとも向かっていないのか。」について、日々のニュースや、身の回りのことなどから考え、自分の意見をノートや取組シートに書きましょう。

〈例〉

- ・わたしは、日本の社会は、くらしやすい方向に進んでいると思います。なぜなら、社会全体で、ごみを出さないようになってきているからです。
- ・ぼくたちの社会は、くらしやすい方向に進んでいないと思います。なぜなら、前に比べて、睡眠時間が減ったり、学業や仕事の時間が増えたりしているからです。

- (3) 150 ページ②を読み、自分の考えをうらづける資料を、図書館やインターネット、社会の教科書や資料集などから選びましょう。

※148 ページの「統計資料の読み方」や、150～151 ページの資料を参考にして、選びましょう。

- (4) 151 ページ③と 152 ページ④を読み、「初め」「中」「終わり」の組み立てで、何を、どの順序で書くと、説得力のある文章を書くことができるのか考え、自分の文章の組み立てをノートや取組シート、つぎのページのワークシートなどに整理してみましょう。

※152～153 ページの白石有一さんの文章や、下段に書いてあるポイントを参考にして考えてみましょう。

- (5) (4) で考えた組み立てをもとに、ノートや取組シートに意見文を書きましょう。
- (6) 書いた文章を声に出して読み、153 ページの「たいせつ」に書いている三つの項目^{こうもく}ができているか確かめましょう。

◆新出漢字「授」～「規」をノートや取組シートに練習します。
（読み方や筆順などは、教科書 290 ページに載っています。）

〈保護者による関わり方のポイント〉※可能な範囲でお願いします。

- ・「グラフや表を用いて書こう」では、「固有種が教えてくれること」で学習した、資料を用いたり文章と対応させたりすることを生かして、自分が伝えたいことを書くことが大切になります。

〈ワークシート〉

※(4)の学習で、組み立てを考えるときのまとめ方の例

※意見文に入れたい内容を、か条書きでまとめておく

＜参考＞	終わり	中			はじめ	
参考にした資料名、出典など	まとめ （自分の意見も入れる）	資料から考えられること	資料から注目すること	引用した資料名	考えた理由	自分の意見

＜この下に、参考資料の内容を写したりコピーをはっておいったりすることもできます＞